

## 鹿児島県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (家きん国内23例目)

### 【概要】

- ・鹿児島県出水市 採卵鶏 約12万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。  
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

### ＜今年は例年以上のペースで発生が続いています＞

※全国いずれの地域においても発生リスクがあります。

※小規模農場も例外ではありません！

### ＜鶏舎内外の整理・整頓・清掃＞

※鶏舎内外の整理・整頓・清掃や鶏舎周辺の草刈りや木の伐採等により、野生動物が近寄りにくい環境作りをしましょう。

・鶏舎の周辺に棲んでいる鳥やけもの、虫を完全に排除することは無理でも、なるべく少なくする、鶏舎の中に入らないようにすることは可能です。

・鶏舎の周囲に餌がこぼれていたり、生ゴミが捨ててあつたりしないように、鶏舎の外側も常に清潔に保ちましょう。

・できる限り、草やぶや実のなる木などないように開けた空間を作りましょう。

※農場内に野生動物が近づく可能性がある水場がある場合には、忌避テープや水抜き等の野生動物飛来防止対策を行いましょう。

### ①早期発見・早期通報

②家きん飼養農場の防鳥ネットの再確認

③ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した

農場内及び家きん舎内への侵入防止対策の徹底

④農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

# 農場周辺の**高病原性鳥インフルエンザ**のウイルスが **非常に多くなっています！**

全国的に高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されています。  
**これまで以上に、本病の発生予防を徹底しましょう！**

**家きん舎への人や、野生動物によるウイルスの侵入を防ぐことが  
特に重要です！**

## 発生予防対策の特に重要なポイント

- 農場内や家きん舎周囲の**消毒は毎日**行いましょう！
- 家きん舎等への出入り時に**消毒の実施・長靴の交換が適切にできているか、動線が交差していないか、今一度、点検・確認**をお願いします！
- **長靴はしっかり汚れを落としてから消毒し、踏込消毒槽などの消毒薬は少なくとも毎日、汚れたらその都度、交換**しましょう！
- 農場内や家きん舎の周囲には**ウイルスが侵入する経路が多く存在**していますので、今一度、**点検・確認**をお願いします！



◆ 飼養家きんの毎日の健康観察を念入りに行い、異状を見つけた場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所に連絡してください。

農林水産省HP「鳥インフルエンザに関する情報」→

